

恐竜の ほんとの色は 分からない のん

- ・形はわかって、色はわからない。匂いはどうでしょう？（中村）
- ・「わからない」と言う時、本当は「わかりたい」と時間を越えようという思いを感じます。（村田）

きっちりと 折りたたまれてる たんぱく質 しょうちゃん

- ・よくご存じで感心しました。そうタンパク質はアミノ酸が一行に繋がった紐なのです。ただそれが働けるようになるには、その紐が折りたたまれて〈形〉を作らなければなりません。タンパク質の折りたたみと言いますが、この形が崩れたりするとアルツハイマー病を始めとするいろんな病気が引き起こされます。（永田）
- ・きっちり折りたたまれるのもすごい、たためてないものを除くしくみが実はすごいと伝えたい。（齊藤）

スタッフによる選

切られても 何も言わない プラナリア コプロ

- ・善悪でなく、生きている生きものを「切る」という行為のすごさに、改めて気づかれます。（村田）

恐竜は 絶滅乗り越え 鳥となる プロトン

- ・進化の物語を想像できます。（齊藤）

きのう今日 あしたをつむぐ 生命誌 Y.K

- ・きのうを祖先細胞、今日を今の生態系、明日を私たちの生きる社会と読み替えて楽しみました。（星野）
- ・1日1日を大切に生きている感じがして良いですね。（中井）

砧うつ 槌は鐙へ 雲珠の音か 宇和爾

- ・私たちが中耳内にある小さな三つの耳小骨。音として、外から鼓膜に伝わった振動を→砧骨→槌骨→鐙骨→蝸牛管（内耳）へと伝わる働きを、能楽「砧」のように詠んでいます。（村田）

切られても 戻して見せよう プラナリア KN

- ・プラナリア、戻るうえに増える！（齊藤）
- ・切っても切ってもプラナリアですね。プラナリア目線？（中井）
- ・なぜか「鳴かぬなら…」という句のバリエーションを想起します。（村田）